

県議会 おおいた

No. 78

平成22年6月発行
大分県議会

編集 大分県議会事務局
大分市大手町3丁目1-1
☎097-506-5036
(ダイヤルイン)
FAX097-506-1785

題字は、大分県立大分舞鶴高等学校 2年 染矢静香さんの作品です。

■ 県議会ホームページURL (アドレス) <http://www.pref.oita.jp/site/gikai/>



商工労働企業委員会 (国東市：有限会社アキ工作社)

常任委員会県内調査の様子

各常任委員会は、4月22日～5月28日にかけて県内各地に伺い、現地調査を行いました。



農林水産委員会 (大分市：いちごリース農園)

就任ごあいさつ	1
主な質問答弁要旨	2
県議会の動き	4
ホームページリニューアル	6



大分県議会副議長

瀧 健児

ごあいさつ

県民の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私は、本年第1回定例県議会におきまして、副議長の大役を仰せつかりました。職責の重大さに身の引き締まる思いをしております。

さて、地方分権の進展に伴い、地方公共団体の処理する事務は今後さらに増大し、責任領域が拡大するものと考えられますことから、意思決定や監視の役割を担う議会に對しましては、その機能のさらなる充実・強化が求められております。

このため、昨年度「議会機能強化検討協議会」を設置し、自らの改革と活性化に向けて協議を重ねております。定例会・常任委員会のあり方や効果的な決算審査の手法の検討など、県民を代表する最高議決機関としての県議会の役割が十分に発揮できるように取り組んでまいります。

また、県議会が皆様の身近なものとなりますように、出前県議会の開催などの広報活動を積極的に行うとともに、議会活動の透明性を高めてまいります。

今後とも、皆様のご意見を拝聴し、活発な県議会活動を通じて、大分県発展のために努力を重ねてまいりますので、何卒、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成22年第1回定例会

2月23日に開会、3月25日までの会期31日間で開催した。

3月4日、5日に行われた代表質問には3人の議員が、また、8日から10日に行われた一般質問には12人の議員が登壇し、景気・雇用対策や農林水産業の振興、教育問題等について執行部と活発な議論を行った。

常任委員会は、3月3日と18日に開催し、付託された議案等について慎重な審査を行った。

知事提出議案等59件を原案どおり可決し、議員提出議案17件を可決、請願1件を採択し閉会した。

閉会日の3月25日、副議長の辞任に伴う選挙が行われ、第90代副議長に湧健児議員が選任された。

代表質問



自由民主党 田中 利明 議員

- ▼ 地方分権改革の推進
- ▼ 農林水産業の振興
- ▼ 子育て支援と地域医療の再生



県民クラブ 小野 弘利 議員

- ▼ 地域主権と自治体のあり方
- ▼ 全国学力テストへの対応
- ▼ 警察行政の転換



公明党 竹中万寿夫 議員

- ▼ 新年度予算と財政規律
- ▼ 介護保険制度
- ▼ 診療報酬改定の影響

※質問項目は、一人3項目を掲載しています。

代表質問をピックアップ!

地域主権に基づく地方自治を進めるにあたっての「県民の自治意識の醸成」、「県政への住民参加」等、今後の地方自治確立に向けてどう考えているか。

地域主権とは、地域のことは地域で決められる、それにより住民福祉の向上や地域の発展を実現することを目指すものであり、そのための権限と財源を各地域が持つと同時に、それに伴う責任と覚悟が各地域に求められるものだと考える。

また、地域主権を進めるに当たり、県政に住民の声を取り入れていきながら、今後もその姿勢を貫いていきたいと考えている。

県民のニーズを把握し、県政に反映するという点では、知事と議会は、いわば車の両輪であり、毎年予算編成に先だって各党からいた、たく要望には、きめ細かに住民の声がくみ上げられており、目的行き届いた予算が編成できていると思っている。

今後とも、知事と議会が相互に緊張関係を保ちながら協力していくことが、県民中心の県政や地域主権の実現に向けて重要だと考えている。

一般質問



自由民主党 三浦 公議員

- ▼ 農業振興
- ▼ 県職員互助会負担金



県民クラブ 玉田 輝義 議員

- ▼ 介護保険制度
- ▼ 脳損傷による若年障がい者



自由民主党 桜木 博 議員

- ▼ 観光と地域振興
- ▼ 畜産振興と環境対策



自由民主党 毛利 正徳 議員

- ▼ 武道教育
- ▼ 特別支援教育



日本共産党 堤 栄三 議員

- ▼ 米海兵隊による日出生台演習
- ▼ 子ども医療費助成制度の拡大



県民クラブ 酒井 喜親 議員

- ▼ 雇用対策
- ▼ 世界遺産登録の取組



自由民主党 麻生 栄作 議員

- ▼ 県出資法人のムダ使い排除
- ▼ 国民読書年・学校図書室改造



県民クラブ 江藤 清志 議員

- ▼ 大分県防災航空隊
- ▼ 消防体制



自由民主党
御手洗吉生 議員

- ▼高齢者施策
- ▼東九州自動車道の整備



自由民主党
井上 伸史 議員

- ▼畜産振興と河川の汚染防止
- ▼林業・木材産業の振興



県民クラブ
吉富 幸吉 議員

- ▼景気・経済・不況対策
- ▼農林業振興策



自由民主党
大友 一夫 議員

- ▼観光振興
- ▼行財政改革

※質問項目は、一人2項目を掲載しています。

一般質問をピックアップ!



問 学習指導要領の改訂で平成24年度から中学1、2年生

において武道が必須となる。礼節を重んじ心と体を鍛えるためには武道教育の充実が必要となるが、

それに向けての指導者の確保策は。



答 中学校体育教員の236人のうち、武道有段者は延べ147人おり、適正な配置に努める。既に今年度から中学校の体育教員を対象とする実技指導者講習会に武道を加え、指導者としての資質向上を図っている。地域の優秀な指導者から指導の要点等を学ぶことは大切であると考えており外部講師の活用を市町村教育委員会に指導していく。



問 介護保険制度導入後、保険料は見直されるごとに高くなっており、給付費負担金の伸びは県や市町村の財政を圧迫している。国に制度の見直しを働きかけるべきでは。



答 介護サービス受給者の増加に伴い、各市町村の介護保険特別会計繰出金は年々増加しており、市町村の財政負担とならないよう国に十分な財源措置を要望している。老後の安心を社会全体で支えるため、財源措置だけではなく低所得の高齢者の負担が過大とならないよう国に要望していく。

可決・承認された議案(議員提出)

決議関係(2件)

- ▽米軍普天間飛行場の陸上自衛隊日出生台演習場への訓練移転に反対する決議
- ▽国民読書年に関する決議

意見書(15件)

- ▽子ども手当財源の地方負担に反対する意見書
- ▽教育再生・教育の正常化の徹底を求める意見書
- ▽教員免許更新制の存続を求める意見書
- ▽幼児教育の無償化と保育サービスの充実を求める意見書
- ▽生産性の高い競争力に富んだ農家の育成を求める意見書
- ▽国家公務員制度に準じた地方公務員制度の改革を求める意見書
- ▽新成長戦略に関する早期の工程表の作成及び今後の政策を推進する上での財政展望の明示を求める意見書
- ▽漁港・漁場・漁村の整備促進を求める意見書
- ▽看護職員の確保対策の充実を求める意見書
- ▽教育公務員特例法の早期改正を求める意見書
- ▽介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書

▽政治資金規正法の制裁強化を求める意見書

▽若者の雇用創出と新卒者支援の充実を求める意見書

▽中小企業等金融円滑化法の実効性を求める意見書

▽「選択的夫婦別姓制度」の導入に反対する意見書

採択された請願(1件)

▽「選択的夫婦別姓制度」の導入に反対する意見書の提出について

※意見書は、議長名で衆参両院議長、内閣総理大臣及び担当大臣あて送付しました。

可決・承認等された議案等(知事提出)

予算関係(32件)

▽平成22年度大分県一般会計予算 ほか

条例関係(14件)

▽大分県地域医療再生基金条例の制定 ほか

人事関係(2件)

▽監査委員の選任について ほか

その他(11件)

▽包括外部監査契約の締結について ほか

各委員会等の構成

◎印は委員長、○は副委員長
(平成22年5月現在)

常任委員会

◆総務企画委員会(7人)

- ◎毛利 正徳(自) ○末宗 秀雄(自)
- 古手川茂樹(自) 田中 利明(自)
- 酒井 喜親(県) 小野 弘利(県)
- 高村 清志(無)

◆福祉保健生活環境委員会(8人)

- ◎桜木 博(自) ○深津 栄一(県)
- 佐藤健太郎(自) 安部 省祐(自)
- 荒金 信生(自) 平岩 純子(県)
- 梶原九州男(県) 衛藤 明和(無)

◆商工労働企業委員会(7人)

- ◎佐藤 博章(県) ○元吉 俊博(自)
- 佐々木哲也(自) 大友 一夫(自)
- 阿部 英仁(自) 首藤 隆憲(県)
- 竹中万寿夫(公)

◆農林水産委員会(7人)

- ◎麻生 栄作(自) ○三浦 公(自)
- 井上 伸史(自) 淵 健児(自)
- 玉田 輝義(県) 賀来 和紘(県)
- 堤 栄三(共)

◆土木建築委員会(7人)

- ◎濱田 洋(自) ○御手洗吉生(自)
- 近藤 和義(自) 志村 学(自)
- 吉富 幸吉(県) 江藤 清志(県)
- 伊藤 敏幸(公)

◆文教警察委員会(7人)

- ◎嶋 幸一(自) ○久原 和弘(県)
- 牧野 浩朗(自) 土居 昌弘(自)
- 佐々木敏夫(自) 内田 淳一(県)
- 河野 成司(公)

議会運営委員会

- ◎牧野 浩朗(自) ○古手川茂樹(自)
- 嶋 幸一(自) 御手洗吉生(自)
- 井上 伸史(自) 佐藤健太郎(自)
- 志村 学(自) 阿部 英仁(自)
- 首藤 隆憲(県) 梶原九州男(県)
- 久原 和弘(県) 内田 淳一(県)
- 竹中万寿夫(公) (13人)

特別委員会

◆行財政改革特別委員会(10人)

- ◎阿部 英仁(自) ○首藤 隆憲(県)
- 毛利 正徳(自) 三浦 公(自)
- 田中 利明(自) 井上 伸史(自)
- 佐藤健太郎(自) 梶原九州男(県)
- 河野 成司(公) 高村 清志(無)

◆地域・産業活性化特別委員会 (11人)

- ◎牧野 浩朗(自) ○元吉 俊博(自)
- 麻生 栄作(自) 大友 一夫(自)
- 近藤 和義(自) 志村 学(自)
- 玉田 輝義(県) 吉富 幸吉(県)
- 内田 淳一(県) 竹中万寿夫(公)
- 衛藤 明和(無)

◆安全・安心な大分づくり特別委員会

特別委員会(11人)

- ◎江藤 清志(県) ○御手洗吉生(自)
- 古手川茂樹(自) 土居 昌弘(自)
- 嶋 幸一(自) 末宗 秀雄(自)
- 荒金 信生(自) 酒井 喜親(県)
- 佐藤 博章(県) 久原 和弘(県)
- 堤 栄三(共)

◆おおいたブランド推進特別委員会(10人)

- ◎佐々木敏夫(自) ○深津 栄一(県)
- 濱田 洋(自) 佐々木哲也(自)
- 桜木 博(自) 淵 健児(自)
- 平岩 純子(県) 賀来 和紘(県)
- 小野 弘利(県) 伊藤 敏幸(公)

県議会今後の動き

◆平成22年第2回定例会の日程

- 6月8日(火) 開会
- 6月14日(月)～16日(水) 本会議(一般質問)
- 6月17日(木) 常任委員会
- 6月22日(火) 閉会

◆政策研究協議会(第12回) 開催

6月8日(火)

◆特別委員会の開催

行財政改革特別委員会

6月21日(月)

地域・産業活性化特別委員会

6月18日(金)

安全・安心な大分づくり特別委員会

6月21日(月)

おおいたブランド推進特別委員会
6月22日(火)

県議会これまでの動き

◆政策研究協議会(第10～11回)

- 3月15日(月)
- 第2回九州・沖縄未来創造会議について
- 政策研究テーマ「がん対策推進条例」について

- 4月27日(火)
- 第3回九州・沖縄未来創造会議について

- 政策研究テーマ「がん対策推進条例」について

◆特別委員会の動き

予算特別委員会

3月11日(木)～23日(火)

景気・雇用対策、入院医療費の無償化を中学3年生まで拡大するなどの子育て満足度日本一の推進、医療の確保や小規模集落対策などの暮らしの安全・安心、道路などの社会資本の整備を柱とする平成22年度予算案などを審査。原案どおり可決すべきものと決定。3月25日本会議にて委員長が報告。
行財政改革特別委員会
2月26日(金)
・組織の見直し

- ・NPO等との協働
- 地域・産業活性化特別委員会

3月16日（火）

- ・商工業の振興

安全・安心な大分づくり特別委員会

3月24日（水）

- ・有害鳥獣対策

- ・安全・安心な農林水産物の生産・流通管理システム

おおいたブランド推進特別委員会

2月23日（火）

- ・地域資源を活用したブランド化の推進

- （おおいた地域資源活性化基金事業および県産品の販路開拓）

お知らせ
議会を傍聴してみませんか？

本会議や委員会の傍聴をご希望の方は、日程を確認の上、会議当日、議会棟1階の傍聴受付までおいでください。先着順で傍聴券を交付します。

本会議場での傍聴については、盲導犬等の同伴ができません。

手話通訳又は要約筆記を希望される方は本会議の前日までに、シレットインダクター（耳掛け型補聴器）の貸し出しを希望される方は2日前までにお申し出ください。

傍聴席数は、本会議が一般席147席、車いす使用者席4席、委員会が各委員会室10席です。
 詳しくは議会事務局議事課まで



次のケーブルテレビ局で、本会議中継を行っています。

- ・大分ケーブルテレコム
- ・大分ケーブルネットワーク
- ・CTBメディア（別府市・日出町）
- ・臼杵ケーブルネット
- ・KCVコミュニケーションズ（臼田市）
 （放送時間等は各局にご確認ください）

点字版・音読版

「県議会おおいた」のご案内

本紙の点字版・音読版を作成しています。

詳しくは議会事務局政策調査課まで。

作品展示の募集

議会棟内（1階議会ロビー）に作品を展示してみませんか？

県内在住者が作成した作品であれば、無料で展示できます。

展示時間は開庁日の8時30分から17時45分まで（最長1ヶ月程度）
 詳しくは議会事務局総務課まで

大分市立八幡小学校の生徒の皆さんの作品
「かんたん de アート・かんたんにお絵かき」
 （平成22年3月1日～17日）



